



平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年1月23日

上場会社名 日立粉末冶金株式会社

上場取引所 東証第1部

コード番号 5944

U R L <http://www.hitachi-pm.co.jp/>

代表者 (役職名) 執行役社長 (氏名) 藤波 弘

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 西川 真一

TEL : (03)3255-0170

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	35,402	12.4	1,132	65.3	1,164	52.6	729	64.6
19年3月期第3四半期	31,503	1.8	685	△21.9	763	△30.4	443	△41.9
19年3月期	42,430	—	1,090	—	1,125	—	781	—

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第3四半期	22 54	—
19年3月期第3四半期	13 69	—
19年3月期	24 13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	40,294	26,776	66.4	827 28
19年3月期第3四半期	38,574	26,166	67.8	808 23
19年3月期	38,233	26,522	69.4	819 48

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	1,884	△1,394	37	2,899
19年3月期第3四半期	1,749	△2,549	958	2,103
19年3月期	3,075	△2,743	107	2,381

2. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	46,500	9.6	1,480	35.8	1,420	26.2	950	21.6	29 36

3. そ の 他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は予想と異なる結果となる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期における連結業績は、売上高は前年同期比12%増に当たる354億2百万円、営業利益は前年同期比65%増に当たる11億3千2百万円、経常利益は前年同期比53%増に当たる11億6千4百万円、四半期純利益は前年同期比65%増に当たる7億2千9百万円となりました。営業の状況は以下のとおりであります。

(粉末冶金関係)

当社における粉末冶金関係の状況につきましては、機械部品においては、輸送機械関係における四輪車用エンジン部品の売上増や、カーエアコン用高機能部品を中心とする電装部品並びに駆動部品の好調に加え、建設機械用部品を中心とする産業機械関係が順調に推移したことにより、全体としても売上を増やすことができました。軸受においては、電気機械関係は前年同期並みとなったものの、四輪車用軸受における電装品用を中心とする輸送機械関係が大幅に売上を伸ばし、また、建設機械用を中心とする産業機械関係も堅調な動きを見せるなど、概ね好調に推移いたしました。また、Hitachi Powdered Metals (Singapore) Pte. Ltd. では、電気機械関係におけるモータ用軸受等が堅調に推移いたしました。日立粉末冶金(東莞)有限公司では、自動車部品等の輸送機械関係並びに建設機械用部品等の産業機械関係が順調に推移いたしました。Sintering Technologies, Inc. では、主力製品である四輪車用部品が順調に推移いたしました。

(化成品関係)

当社における化成品関係の状況につきましては、化成品においては、リチウムイオン二次電池用負極材料の売上増加はあったものの、ブラウン管用黒鉛塗料の低迷をカバーできなかったことにより、全体としては売上を減少させる結果となりました。リボンにおいては、各種プリンタ用カートリッジリボン等が売上を増加させたことにより、全般的にも好調に推移いたしました。組立品においては、駆動ユニットを中心とする各種ユニット製品は堅調に推移したものの、油圧ポンプは低迷いたしました。また、日立粉末冶金(東莞)有限公司では、ブラウン管用黒鉛塗料の売上は伸び悩んだものの、組立品が売上を伸ばさせました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における現金及び現金同等物は、前年度末に比べ5億1千7百万円増加し28億9千9百万円となりました。

当第3四半期における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(1) 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益11億6千4百万円、売上債権の増加額18億9百万円、法人税等の支払額4億2千6百万円などにより18億8千4百万円の収入となりました。

(2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出16億4千1百万円などにより13億9千4百万円の支出となりました。

(3) 財務活動によるキャッシュ・フロー

短期借入金の借入による収入4億6千8百万円、配当金の支払額4億2千万円などにより37百万円の収入となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成19年10月25日発表の通期の業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無

減価償却の方法、法人税等の会計基準等につき簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位 百万円)

科 目	前 第 3 四 半 期 (平成18年12月31日現在)	当 第 3 四 半 期 (平成19年12月31日現在)	前 期 (平成19年3月31日現在)
【資 産 の 部】			
流 動 資 産	15,718	18,799	15,796
現金及び預金	2,103	2,899	2,381
受取手形及び売掛金	7,529	10,112	7,586
たな卸資産	3,714	3,221	3,443
その他	2,429	2,592	2,444
貸倒引当金	△ 57	△ 27	△ 59
固 定 資 産	22,855	21,494	22,436
有形固定資産	17,419	16,186	16,906
建物及び構築物	4,521	4,238	4,437
機械装置及び運搬具	8,406	8,351	8,726
土地	1,923	1,923	1,923
その他	2,567	1,674	1,819
無形固定資産	217	193	217
投資その他の資産	5,218	5,114	5,312
投資有価証券	1,611	1,366	1,609
その他	3,607	3,747	3,702
資 産 合 計	38,574	40,294	38,233
【負 債 の 部】			
流 動 負 債	9,699	10,719	9,019
買掛金	4,290	5,609	4,326
短期借入金	2,440	2,044	1,629
1年以内返済予定の長期借入金	47	45	47
その他	2,921	3,019	3,015
固 定 負 債	2,707	2,799	2,691
長期借入金	95	45	47
退職給付引当金	2,124	2,139	2,137
その他	487	613	506
負 債 合 計	12,407	13,518	11,710
【純 資 産 の 部】			
株 主 資 本	26,363	26,993	26,694
資 本 金	4,434	4,434	4,434
資 本 剰 余 金	3,794	3,794	3,794
利 益 剰 余 金	18,197	18,844	18,535
自 己 株 式	△ 63	△ 79	△ 69
評価・換算差額等	△ 196	△ 232	△ 172
その他の有価証券評価差額金	81	—	—
為替換算調整勘定	△ 277	△ 232	△ 172
少数株主持分	—	14	—
純 資 産 合 計	26,166	26,776	26,522
負 債 純 資 産 合 計	38,574	40,294	38,233

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位 百万円)

科 目	前 第 3 四 半 期 (自 平成18年4月1日) (至 平成18年12月31日)		当 第 3 四 半 期 (自 平成19年4月1日) (至 平成19年12月31日)		前 期 (自 平成18年4月1日) (至 平成19年3月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	31,503	100.0	35,402	100.0	42,430	100.0
売 上 原 価	26,124	82.9	29,425	83.1	35,091	82.7
売 上 総 利 益	5,379	17.1	5,977	16.9	7,339	17.3
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	4,693	14.9	4,844	13.7	6,248	14.7
営 業 利 益	685	2.2	1,132	3.2	1,090	2.6
営 業 外 収 益	292	0.9	366	1.0	382	0.9
(受取利息及び配当金)	(15)		(26)		(21)	
(その他の営業外収益)	(276)		(340)		(361)	
営 業 外 費 用	215	0.7	334	0.9	347	0.8
(支 払 利 息)	(82)		(97)		(106)	
(その他の営業外費用)	(132)		(237)		(240)	
経 常 利 益	763	2.4	1,164	3.3	1,125	2.7
特 別 利 益	20	0.1	—	—	143	0.3
特 別 損 失	—	—	—	—	—	—
税金等調整前四半期(当期)純利益	784	2.5	1,164	3.3	1,269	3.0
法 人 税 等	340	1.1	434	1.2	488	1.2
少 数 株 主 利 益	—	—	0	0.0	—	—
四半期(当期)純利益	443	1.4	729	2.1	781	1.8

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

科 目	前 第 3 四 半 期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)	当 第 3 四 半 期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)	前 期 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	784	1,164	1,269
減価償却費	2,188	2,219	2,981
退職給付引当金の増加額	36	5	64
長期前払年金費用の増加額	△ 134	△ 11	△ 179
受取利息及び受取配当金	△ 15	△ 26	△ 21
支払利息	82	97	106
持分法による投資利益	△ 208	△ 179	△ 277
売上債権の増加額	△ 117	△ 1,809	△ 174
たな卸資産の増減額	△ 329	201	△ 67
仕入債務の増減額	△ 82	601	△ 50
その他の	△ 139	△ 186	△ 137
小 計	2,063	2,076	3,514
利息及び配当金の受取額	178	331	183
利息の支払額	△ 82	△ 97	△ 106
法人税等の支払額	△ 408	△ 426	△ 515
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,749	1,884	3,075
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 2,538	△ 1,641	△ 2,925
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	328	—
投資有価証券の売却による収入	26	—	199
貸付による支出	—	△ 87	—
貸付金の回収による収入	7	—	11
その他の	△ 46	6	△ 30
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,549	△ 1,394	△ 2,743
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増額	1,388	468	590
長期借入金の返済による支出	—	—	△ 46
配当金の支払額	△ 421	△ 420	△ 421
その他の	△ 8	△ 9	△ 14
財務活動によるキャッシュ・フロー	958	37	107
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	8	△ 6	6
V 現金及び現金同等物の増加額	167	517	445
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,936	2,381	1,936
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	2,103	2,899	2,381

(4) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

(i) 前第3四半期(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(単位 百万円)

	粉末冶金 関 係	化 成 品 関 係	そ の 他	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高						
(1)外部顧客に対する 売 上 高	27,801	3,253	448	31,503	-	31,503
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	64	0	-	65	(65)	-
計	27,866	3,254	448	31,569	(65)	31,503
営 業 費 用	27,551	2,897	434	30,883	(65)	30,818
営 業 利 益	314	356	14	685	-	685

(ii) 当第3四半期(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(単位 百万円)

	粉末冶金 関 係	化 成 品 関 係	そ の 他	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高						
(1)外部顧客に対する 売 上 高	31,747	3,185	470	35,402	-	35,402
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	74	0	-	75	(75)	-
計	31,821	3,185	470	35,477	(75)	35,402
営 業 費 用	31,066	2,823	455	34,344	(75)	34,269
営 業 利 益	755	362	14	1,132	-	1,132

(iii) 前 期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位 百万円)

	粉末冶金 関 係	化 成 品 関 係	そ の 他	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高						
(1)外部顧客に対する 売 上 高	37,594	4,259	576	42,430	-	42,430
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	83	1	-	84	(84)	-
計	37,678	4,260	576	42,515	(84)	42,430
営 業 費 用	37,001	3,867	556	41,424	(84)	41,340
営 業 利 益	677	393	19	1,090	-	1,090

(注) 1. 事業区分は売上区分によっている。

2. 各事業の主要な製品

(1) 粉末冶金関係……機械部品、軸受、金型

(2) 化成品関係……ブラウン管用黒鉛塗料、潤滑剤、離型剤、電子部品用導電材料、カートリッジリボン、ラインプリンタリボン、ユニット製品、油圧ポンプ

b. 所在地別セグメント情報

(i) 前第3四半期(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(単位 百万円)

	日 本	ア ジ ア	北 米	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	25,641	2,308	3,554	31,503	-	31,503
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,283	308	197	1,789	(1,789)	-
計	26,924	2,616	3,751	33,293	(1,789)	31,503
営 業 費 用	26,323	2,500	3,791	32,616	(1,797)	30,818
営 業 利 益	600	116	△ 39	677	8	685

(ii) 当第3四半期(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(単位 百万円)

	日 本	ア ジ ア	北 米	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	27,507	3,919	3,975	35,402	-	35,402
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,273	216	160	1,650	(1,650)	-
計	28,781	4,136	4,135	37,052	(1,650)	35,402
営業費用	27,812	3,911	4,168	35,892	(1,622)	34,269
営業利益	968	224	△ 32	1,160	(27)	1,132

(iii) 前 期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位 百万円)

	日 本	ア ジ ア	北 米	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	34,375	3,141	4,913	42,430	-	42,430
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,996	394	249	2,639	(2,639)	-
計	36,371	3,535	5,163	45,069	(2,639)	42,430
営業費用	35,395	3,378	5,207	43,981	(2,641)	41,340
営業利益	976	157	△ 44	1,088	1	1,090

(注) 国又は地域の区分は、地理的近接度によっている。

c. 海 外 売 上 高

(i) 前第3四半期(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(単位 百万円)

	ア ジ ア	北 米	ヨーロ ッ パ	そ の 他	計
I 海 外 売 上 高	3,354	3,097	211	511	7,175
II 連 結 売 上 高	-	-	-	-	31,503
III 連結売上高に占める海外売上高の割合	10.6%	9.8%	0.7%	1.6%	22.8%

(ii) 当第3四半期(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(単位 百万円)

	ア ジ ア	北 米	ヨーロ ッ パ	そ の 他	計
I 海 外 売 上 高	4,556	3,445	226	411	8,639
II 連 結 売 上 高	-	-	-	-	35,402
III 連結売上高に占める海外売上高の割合	12.9%	9.7%	0.6%	1.2%	24.4%

(iii) 前 期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位 百万円)

	ア ジ ア	北 米	ヨーロ ッ パ	そ の 他	計
I 海 外 売 上 高	4,415	4,324	278	665	9,684
II 連 結 売 上 高	-	-	-	-	42,430
III 連結売上高に占める海外売上高の割合	10.4%	10.2%	0.7%	1.6%	22.8%

(注) 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高(ただし、連結会社間の内部売上高を除く。)である。